



# おひさま

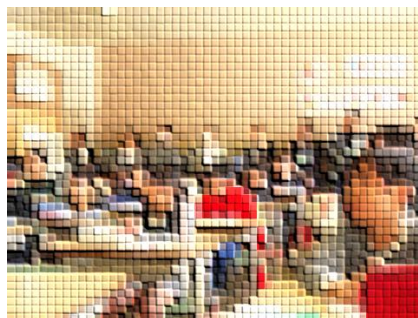
山形市立第五小学校  
学校だより  
令和8年5月25日  
校長  
No. 2 太田 千春

## 授業参観・PTA 総会 ありがとうございました！

4月25日(土)、今年度最初の授業参観に続いて、PTA総会と学年懇談会が行われました。学年が1つずつ進級した子供たちの学校での学習の様子はいかがだったでしょうか。

今年度の経営方針に掲げた「一人一人のよさや可能性が活かされる安全・安心な風土を醸成する」ことは、目指す学校像である「誰もが安心して学べる魅力ある学校」を実現する上で必須の要件だと考えています。今年度は、経営の重点に掲げている生徒指導の実践上の視点を生かした学習指導の充実を図ります。

生徒指導は、子供が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動です。教師は、子供自身が自発的・主体的に成長や発達する過程を支えます。また、子供一人一人に対する理解の深化を図った上で、安全・安心な学校・学級の風土を創り出す、児童一人一人が自己存在感を感じられるようにする、教職員と児童の信頼関係や児童相互の人間関係づくりを進める、児童の自己選択や自己決定を促すといった「生徒指導の実践上の視点」を生かした授業づくりに努めてまいります。



# 地域の安全を見守る皆様といっしょに

5月15日（金）、ジュニアプロジェクト委員会の企画・運営により、交通指導員の皆様と地域の安全を見守ってくださっている関係諸団体の代表の方々を学校にお迎えし、顔合わせの会を行いました。

わたしたちの安全・安心なくらしは、一人一人が交通ルールをしっかりと守っているからだけではなく、地域の中で様々な方々が役割を担い、みんなの安全を見守ってくださっているおかげであることを知り、これからも感謝の心を忘れず、安全に登下校していこうとする気持ちを新たにすることができました。

《交通指導員》佐藤美津子 様 山口 静雄 様

伊藤 諭 様 和田 一博 様 丹野 久美子 様

《あこや町交番管内防犯連絡会》高橋 興太郎 様  
《青色回転灯パトロールカー（青パト）》

横澤 一郎 様 斉藤 正美 様

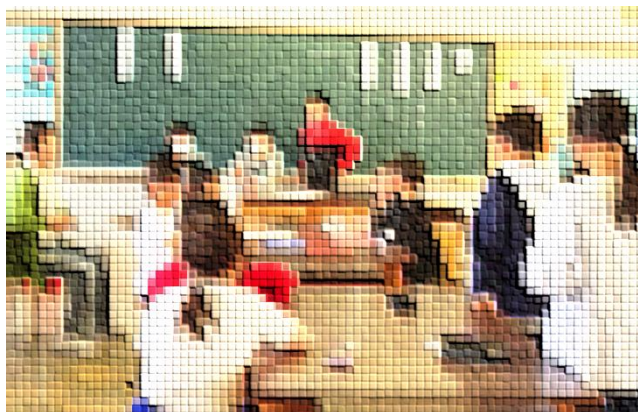
《山形地区交通安全協会第五支部》田中 鈴子 様

《第五地区交通安全推進協議会》吉田 雄介 様 様



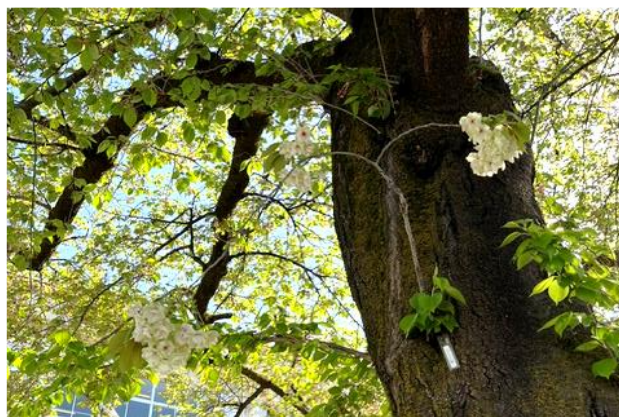
## 児童会スローガン決定

代表委員会で今年度の児童会スローガンについて話し合った結果、「おひさまの心で 毎日が楽しく 行きたくなる学校」に決まりました。この達成に向けて、6年生を中心に児童会活動（委員会活動を含む）が展開されます。先日、ジュニアプロジェクト委員会の代表児童が決定したスローガンの報告に来てくれた際、PDCAサイクルのC（評価）を大切にするように話をしました。子供たち自身が、スローガンの達成に近づいていることを実感しながら学校生活を過ごしてくれることを願っています。



## 御衣黄桜が咲きました

ぎょいこうざくら  
校舎東側に一本の桜の木「御衣黄桜」が立っています。花の色が貴族の衣服の萌黄色に近いことから、そうした名前が付けられており、大変貴重な桜なのだそうです。残念なことに老木となって枯れかけ、倒れてしまう恐れがあることから伐採を余儀なくされている状況です。その「御衣黄桜」が、数年前に低学年グラウンド脇のソメイヨシノに接ぎ木がされていることが分かりました。今年も綺麗な花を咲かせてくれています。遺伝子が今も息づいていることをとても嬉しく思いました。



# 学級活動って どんな活動にどのようにして取り組むのかな？

4月28日(火)の校長講話では、全ての学年で取り組む「学級活動(1)」について話をしました。学級活動(1)「学級や学校における生活づくりへの参画」は、主として自発的、自治的な集団活動の計画や運営に関わる活動です。児童が自分たちの学級や学校の生活をよりよくするために、問題を発見し、課題を見だし、話し合い、合意形成したことを協働して取り組むとともに、一連の活動を振り返り、次の課題解決へつなげることを通して自治的能力を育てます。

年度の始めに、各学級において「私たちは、〇年〇組をこんな学級にしたい！」という思いや願いに基づき、子供たちが「学級目標」を決めています。子供たちは、自分たちで活動を計画して実践し、その達成状況を自分たちで振り返りながら目標の実現を目指します。活動を計画する話し合いでは、意見の違いや多様性を認め合い、折り合いをつけて集団として「合意形成」を図ることが必要です。安易な多数決は回避し、互いの意見の違いやそれぞれのよさを分かり合う心も指導してまいります。年度末には、各学級の目標が達成され、より楽しく豊かな暮らしがつけられることを期待しています。

## 学級(児童会)活動

学級(学校)をより楽しく豊かに  
自分たちの学級(学校)を  
自分たちでつくる

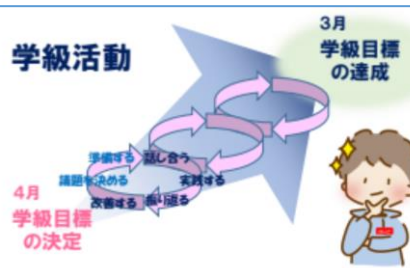


学級会をしよう！

- 学級会のなかれ
1. 議題を提案する
  2. 議題を決める
  3. 話し合いの準備をする
  4. 話し合う
  5. 決めたことを協力して行う



## 学級活動



## 熱中症事故防止に向けて

山形市においては、昨年度、高機能気象 IoT センサー「ソラテナ Pro」が導入され、暑さ指数及び7つの気象観測要素(気温、湿度、気圧、雨量、風速、風向、照度)の1分ごとの観測データを市内の各学校で共有できるようになっております。さらに、国の熱中症警戒情報等の運用期間中、市独自の判断基準により気温や暑さ指数が一定の値を超えた場合、激しい運動や屋外での活動を控えるよう注意喚起を行う仕組みが整っております。子供の健康被害を防ぐため、国や市、ソラテナ等の情報を目安にしながら、以下の点に留意して教育活動を進めてまいります。

### 【山形市独自基準】

- ・ 気温 31℃以上 または 暑さ指数 28 以上 ⇒ 熱中症予防のお知らせ
- ・ 気温 35℃以上 または 暑さ指数 31 以上 ⇒ 熱中症危険性のお知らせ

※この情報は、山形市公式 LINE で配信されますので、登録の上ご活用ください。

### 【暑さ指数の測定と活動実施の可否の判断について】

- ・ 気温が 35℃以上、または、WBGT31℃以上となる場合には、屋外活動や運動活動を原則として中止とします。気温や WBGT が上記の数値に達しない場合でも、湿度が高い場合や日差しが強い場合には、活動内容を変更する等十分な対策を行います。
- ・ 前日に熱中症特別警戒アラートや熱中症警戒アラートが発表された際には、翌朝の登校時からの暑さ対策について、「連絡.mobi」等を活用して保護者の皆様にお知らせします。
- ・ 活動を行う際には、こまめな水分・塩分の補給や休憩の確保、活動前・中・後の健康観察などの配慮を行います。
- ・ 下校時に児童生徒の体調を確認し、気象状況も踏まえながら、下校の可否を判断します。下校させることが難しい場合は、保護者等へ送迎をお願いすることもあります。